

## 職員による自己評価

## 保護者による評価

## A環境面

- 利用人数が多い日はスペースが足りていない
- 送迎時や活動中にスタッフが足りないという意見があった

## B児童への支援内容

- 特別活動が昨年度と同じものが多くあった。平日は固定化しないように工夫して行えた。
- 支援計画はモニタリングを行い課題や目標の適正さを話し合い支援できている。

ただ情報共有・共通認識が不足なのが課題

## C関係機関との連携

- 自立通所の児童とは学校とのやりとりが少ない。
- 医療機関との連携は不足していて最新の情報を把握できていない。

また全員が把握できていなかった

## D保護者への説明責任・信頼関係

- 保護者会を実施できていない

実施を検討

- おたよりでの発信はあるが他活動の発信を行えていない

## E非常対応

- 避難訓練を定期的に行う事ができている
- ヒヤリハットの対策が不足している

## A環境面

- 活動スペースが「適切」
- バリアフリー化が「どちらともいえない」、「いいえ」という回答が数名いた

## B児童への支援内容

- 障害のない子どもとの関わりに関して「どちらともいえない」が半数以上
- 計画作成に関して全員が作成できているという評価

## C事業所からの情報発信

- 保護者同士の連携が支援されているかの評価では半数が「いいえ」「どちらともいえない」であった。保護者会の実施を検討が必要
- 支援内容や助言に関して全体から良い評価をいただいている

## D非常対応

- マニュアルの部分や訓練の実施に関して「どちらともいえない」と意見が複数あった

## E満足度

- 概ね満足していただいている
- 支援の満足度は完璧ではなかった為より良い支援をしていく必要がある

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- バリアフリー化に関して改善と共通の認識が必要
- 保護者同士の関わり 保護者会など交流の場を設ける必要がある
- 障害のない子との関わりがないと感じている

## 【相違点】

- 活動スペースに関しての認識の違い
- 職員配置数の認識の違い
- 支援に関する評価で保護者からは満足していただいている意見が多いが職員間ではそう感じていない

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- 支援の評価に満足していただいている  
今後も保護者とよく連携を取りより良い支援をしていく
- 保護者との連携がよくとれている
- 楽しく通ってもらえている

### 事業所の改善点

- バリアフリー化に関して共通認識を持ち周知が必要
- 人数に合わせた職員配置とスペース確保が必要
- 保護者同士の関わり場の不足
- 服薬をしている子の情報共有

### 事業所の改善への取り組み

- バリアフリー化に関して職員間でも共通認識を行い保護者にもわかりやすく周知をしていく  
環境整備や視覚支援を用いてわかりやすく提示を行い安心・安全に配慮していく
- 人数に合わせた環境整備を行って行く。「環境を複数個所に分ける事」や時間を分けて活動を行う事」をしていく
- 保護者同士の関わりを持つ時間として保護者会の実施を検討していく
- 服薬に関して改めて面談時に確認等を行い職員間で情報を把握しておく。また変更がある場合もある為細かく保護者との情報共有の時間を作って行く

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

日々の活動へのご理解ご協力またその上での評価をいただき誠にありがとうございます。保護者の皆様から事業所への前向きなご意見が多くとても嬉しく思います。今後も強みを更に伸ばしていき子ども達全員が楽しく安心して過ごしてもらえるように精進して行きます。

また改善点としてあげさせていただいた事は対策させていただき少しずつ良い方向に変えさせていただきます。今後も子ども達には明るく元気に過ごしてもらえる環境作りそして自分たちの長所を活かし将来に向けて一緒に頑張っていけたらと思いますのでどうぞよろしく願いいたします。

事業所名 放課後等デイサービスクリームソーダ単位2 (中高部)

担当者 門馬 翔一朗